

「ハラール」の意味

ハラールとは

- ハラールとは、イスラーム法によって「許されたもの」を意味する。一方、「禁止されるものまたは行為」はハラームと言われる。
- 神が創造したものは基本的にハラールであり、例外的に禁止されているものがあると考えられている。例えば、野菜、果物、魚類、水は原則としてハラールであると考えられているが、有毒なものなどは除く。
- しかし、豚関連などハラームの要素が含まれていないかは常に注意を払っておく必要がある。

ムスリムが口にすることを許されていない主な食材

豚

- ✓ 豚のあらゆる部位
 - そこから派生して豚のエキスや豚の成分が含まれる添加物等も避ける



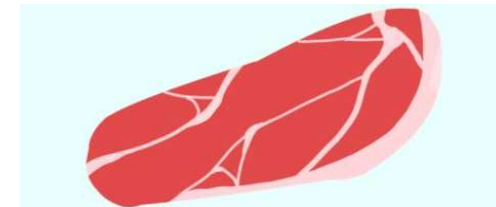
アルコール

- ✓ アルコール飲料
 - ごく微量の添加物としてのアルコールについてはイスラーム法の学派によって判断が異なる



豚以外の動物由来食材

- ✓ イスラームのと畜方法に依らずにと畜されたあらゆる動物の肉
 - イスラームでは、と畜の手法についても決まりがある(アッラーの名を唱えてからと畜する等)
- ✓ 動物の血液
- ✓ 死肉



※学派によっては魚介類のなかにも一部避けるべきとする食材がある